

理事会議事録

平成30年10月21日13時00分、慶應義塾大学医学部総合医科学研究棟会議室2において、理事会を開催した。

定刻に、代表理事栄田敏之が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	11名
本日の出席理事数	10名（家入一郎、池田賢二、奥田真弘、栄田敏之、 篠崎公一、菅原満、谷川原祐介、本間真人、 増田智先、三浦崇則）
本日の欠席理事数	1名（志賀剛）
監事総数	2名
本日の出席監事数	2名（越前宏俊、加藤隆児）
本日の欠席監事数	0名

第1号議案 若手会員Joint Symposiumの継続的支援について

議長は、若手会員Joint Symposiumを継続的に支援したい旨を述べ、その支援について一同に諮ったところ、満場一致をもって支援することで決定した。具体的には、日本TDM学会・学術大会2016年大会（松本）、2017年大会（京都）において、JSTDM（日本TDM学会）－IATDMCT（International Association of Therapeutic Drug Monitoring and Clinical Toxicology）Young Scientist Symposiumを開催し、若手会員の国際交流奨励に大きな成果を挙げてきたことを鑑み、平成31年以降に開催する日本TDM学会・学術大会においてもシンポジウムを開催することとし、本学会の若手研究者の会のメンバーが企画を担当、招聘経費等は学術大会会計から補助することで決定した。

以上の決議に続いて、以下の報告があった。

1. 編集委員会報告

編集委員会委員長菅原満より、機関誌「TDM研究」の編集・発行状況に関して

報告があった。具体的には、第35巻第2号～第4号の内容、並びに平成30年10月19日現在の論文審査状況に関して報告があった。

2. 広報委員会報告

広報委員会委員長池田賢二より、学会ホームページのアップデート状況に関して報告があった。併せて、学会ホームページの改善に関して、進捗状況の報告があった。

3. 学術委員会報告

学術委員会委員長三浦崇則より、国内を8つのエリアに分け、TDMセミナーを企画・実施するエリア長を決定したことと、併せて、第53回セミナー（会期：平成30年2月10日（土）、会場：株式会社アステム宮崎営業部、代表世話人：増田智先（九州大学病院薬剤部））、第54回セミナー（会期：平成30年3月10日（土）、会場：名城大学薬学部、代表世話人：三浦崇則（安城更生病院教育研修・臨床研究支援センター））の内容に関して報告があった。また、第55回セミナー、第56回セミナーの開催予定に関しても説明があった。

4. 国際交流委員会報告

国際交流委員会委員長谷川原祐介より、IATDMCT Affiliate membershipに関する報告があった。具体的には、2018年9月にBrisbaneで開催したIATDMCT Council Meetingにおいて、Affiliate membership 制度を立ち上げること、またJSTDM等をパートナー候補として交渉を開始することが正式に決定されたことが報告された。なお、本学会としては、2018年度中に合意文書を作成し、会員に周知するとともに、2019年度より適用する予定であることを確認した。

5. IATDMCT2017からの寄附について

代表理事栄田敏之より、平成30年10月3日付で、IATDMCT2017（15th International Congress of Therapeutic Drug Monitoring and Clinical Toxicology）から7,738,886円の寄附があったことが報告された。「IATDMCT学術大会」派遣賞の原資とすることを確認した。

6. 第35回日本TDM学会・学術大会決算報告

会長家入一郎より、第35回日本TDM学会・学術大会(会期:2018年5月26日(土)～27日(日)、会場:九州大学医学部百年講堂/同窓会館)に関して、決算の報告があった。

7. 第36回日本TDM学会・学術大会準備状況報告

会長志賀剛より、2019年5月25日(土)～26日(日)に、日本橋コンgresクエアにて開催予定の第36回日本TDM学会・学術大会に関して、準備状況の報告があった。

8. 第37回日本TDM学会・学術大会準備状況報告

会長三浦崇則より、2020年5月23日(土)～24日(日)に、名城大学薬学部にて開催予定の第37回日本TDM学会・学術大会に関して、準備状況の報告があった。

9. AMR Alliance Japanに関して

代表理事柴田敏之より、AMR Alliance Japanの設立に向けて9月6日(木)に開催されたキックオフミーティングに関して報告があった。主催は特定非営利活動法人日本医療政策機構(HGPI: Health and Global Policy Institute)、設立日は2018年11月中(予定)とのことであった。本学会からは評議員寺田智祐(滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部)が参加した。なお、設立記念グローバル専門家会合には代表理事柴田敏之が参加することを確認した。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は18時30分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、出席代表理事及び出席監事が次に記名押印する。

平成30年10月21日

一般社団法人日本TDM学会理事会

出席代表理事 栄田敏之

出席監事 越前宏俊

出席監事 加藤隆児